

その悩みピー・ビーシステムズが解決します ピー・ビーシステムズ 3つの強み



お客様のビジネスにとことん付き合う

プロジェクトの発足から保守運用まで、お客様の気持ちに立ってサポートします。



求めるシステムを開発する力と技

最新技術から枯れた技術まで、求めるシステムに最適な技術を創造的に組み合わせて活用します。



インフラを含めた システム最適化をトータルサポート

調和のとれたIT基盤(ソフトウェア・ハードウェア・セキュリティ)をコーディネイトします。

約20年のお付き合いに感謝 株式会社さかえ屋様での事例



さかえ屋様とピー・ビーシステムズとのお付き合いは今から約20年前、ピー・ビーシステムズがオフコン型基幹システムをオープンシステムに刷新した時から始まりました。改善を重ねながら十数年の運用を経たそのシステムが、次に全面更改を迎えたのは2009年のことでした。

新しい基幹システムにはPOS、販売管理、営業管理、生産管理、購買管理、会計、人事・給与、勤怠管理、と広範な機能が含まれていました。

ピー・ビーシステムズは障害発生時の業務停滞を防ぐ仕組みや100店舗の光ネットワーク化といったインフラ改善を含むトータルサポート提案を行い、新基幹システムのプライムベンダーとして再びさかえ屋様にお選びいただいたのです。

総勢50名以上が関わる一大プロジェクトとなった新基幹プロジェクトには様々な困難がありました。中でも最大の難所は生産管理システムの移行でした。新基幹システムによる生産業務改善には、生産現場が長年培った業務手順を変えていただく必要があったからです。

開発チームは生産現場に何度も足を運び、時には現場の声に耳を傾け、時には議論を重ねました。そして最後に「新旧両方のシステムの整合性を維持する仕組みを開発し、並行運用しながら段階的に移行する」という結論にいたりました。刻々と変化するデータを新旧2系統のシステム間で整合させることは技術的に困難でしたが、さかえ屋様にとって最善の選択であると確信した開発チームは、その仕組みをオンスケジュールで完成させたのです。

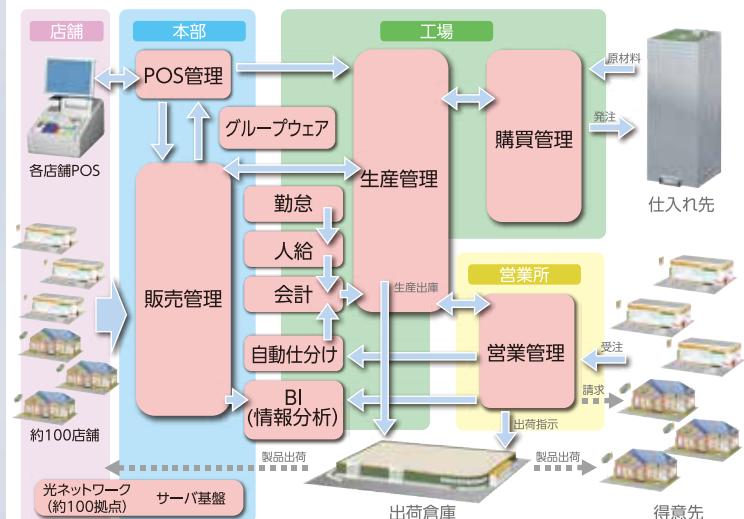
2011年、POSシステムを皮切りにスタートした新基幹システムへの移行はよどみなし



く進み、懸案だった生産管理システムも新旧両システムの並行運用を経てスムーズな段階的移行に成功。さかえ屋様の新基幹システムは新しく生まれ変わりました。

新基幹システムは、顧客満足度の向上(会員様の購買情報を店頭POSで確認)、生産工場との連携スピードアップ、原材料ロスの削減(原価低減)、個別商品原価把握による今後の工場業務の改善サポートといった数多くのメリットを実現。生産現場の原価意識が出て来たという予想外の喜びの声もいただきました。

ピー・ビーシステムズがワンストップサポートする新基幹システムは、今日もさかえ屋様のお菓子作りを支えています。



生産管理システムの刷新で原材料費を削減

約20年間とことんお付き合いする中で生まれた、生産管理システム。

賞味期限・リードタイムを意識した原材料手配、

商品単位の原価把握が可能となった生産現場は原価意識に覚醒。

株式会社 さかえ屋
実績管理課 課長 新里 透 様

インタビュー
創者 代表 德永 大樹

PBさんと一緒に歩んでいます。
PBさんに応募いただき、親切に対応いたいたのが出会いと始まりでした。それからかれこれ約20年という月日



専用システムだけでは 処理できなくなっていた

Q. PBシステムズと出会った頃の御社の状況と、発注の決め手は何でしたか？

約20年前、弊社では商品の発注や原材料の仕入れなどを、全て手作業で行っていました。しかし、店舗が増えるにつれ、システムを導入しないことは、とても立ち行かない状況にまで追い込まれることになりました。

当時はまだシステムと言つても汎用機を使ったものが多かつたです。ようやくPCを使つたオープンシステムが普及し始め、我々も汎用機の限界を感じいたため、オープンシステムに切り替えることになりました。

そこで数社を対象としたコンペを行つたところ、PBシステムズ（以下PB）さんに応募いただき、親切に対応いたいたのが出会いと始まりでした。

PBさんと共に歩んでいます。

2009年 POSをはじめとした システム大改革のスタート

Q.今までご一番大変だったシステムの導入はどのような案件ですか？

2009年の事ですが、当時使っていたPOSシステムの老朽化に伴い、

POSシステムの刷新を計画しまし

た。その際にも、もちろんPBさんに相談させていただいたのですが、

POSの話だけではなく販売管理から勤怠管理、購買管理や生産管理まで、様々な面でシステムの老朽化や我々が見えていなかつた部分に気付く事となりました。

そこで、POSだけに留まらず、ほとんど全てのシステムを一新する大プロジェクトへと発展することになりました。部分的に更新する形も考えた

ワントップだからできた 次もお任せしたい

Q.システムの更改を通して御社が達成したことは何ですか？

2009年のシステム改革だけではなく、全社を通して業務の円滑化はもちろん、生産管理を見ていくことで原材料費の大削減にもつながりました。PBさんのシステムは、基盤だけではなく、プログラムまでトータルで見ていただいているので、さかえ屋の事を調べつくして、内部の人間と同様に考えてくださることで、より弊社に適したシステム・プログラムの提



株式会社さかえ屋
実績管理課 課長 新里 透 様

PBシステムズ
執行役員 新開 誠治

powerful and Beautiful
PBsystems
株式会社 ピー・ビーシステムズ

お菓子のあるときはやすらぎのとき
さかえ屋

X

のですが、できる事なら一気に合わせて刷新する方が後々の事を考えるとメリットがあると判断いたしました。

ここに「やりがい」を感じてくれているように思います。そんなところが素

めです。

PBさんは二期保守のみで、つながりが薄れていた状態もありました。しかし、多少のトラブルでも快く返事をいただき、技術的水準も高く、スタッフの人となりも十分わかつておりました。見

積もりも真面目に、適切な金額で提出していただき、その誠実な対応に安心感がありました。

それまでの付き合いから考えて、今後の長い付き合いをPBさんと共にしたいと考えました。

大企業にはなってほしくない 一流企業であり続けてほしい

Q.今後のPBに対して何を求めていますか？

PBさんは大企業ではないと思うんです。しかし、一流企業であると思います。

大企業にはない小回りのきく点、泥臭いとも言える親しみやすさ。そんな安心感と一流企業の技術力をあわせ持つた、本当に珍しい会社です。今後もそのスタンスを保つて、弊社のシステムに臨んでいただきたいです。

欲を言うならば、あまり大きくならないでほしいですね(笑)。そのままのPBさんで進んでほしいです。

